

# 平成30年度町政懇談会の意見・質問

広報誌4月号で平成30年度町政懇談会の意見・質問等および回答を掲載しました。今月号では、4月号に掲載できなかった事項や懇談会後の協議検討の結果等最新の回答を皆さまにお知らせします。

との電力融通も電圧の急激な変動によりできませんでした。

## ◆マイナンバーカードについて

Q 代行申請を検討してほしい。

A 3月中旬の3日間、マイナンバーカードの取得支援特設窓口を役場等に開設し、計41人が申請されました。今後も、特設窓口の設置を考えています。

## ◆農業関連について

Q バイオマス産産都市構想にある「牛100頭規模の幌延独自のバイオマス事業」について、北海道の普及センターなど第三者の専門家の話も聞いてみたい。

A 要望があれば、研修会や勉強会を開く考えです。

## ◆道路や工事について

Q 町内の酪農業は衰退の一途をたどっている。乳量も減り、新規就農者も増えない。町と農協が協力し、現状を打破するきっかけを

つくってほしい。

A 研修牧場など打開策について協議はしているが、課題も多く、進まないのが現状です。行政や三セクで農場を開いてもうまくいった例もなく、農協にも協力をお願いしています。危機感を持ち、新しい手立てを考えなければならぬと考えています。

Q 土地の排水整備について、きちんとやっている人もいるが、そうでない人もみられるようだ。

A 中山間は集落の事業であり、箇所付けは各集落で集約してもらっています。事業をしっかりと行うための手法は検討（告知端末機やFAX等）しますが、基本は集落で調整し、進めてほしいです。

南1丁目線歩道段差補修を行います。道道は早くて来年か再来年から始まると聞いており、現状では、橋梁整備の優先度が高いので、皆さんにはご理解をいただきたいです。

Q 上幌延―元町間の道道で除雪の際、農家の草地の取り付けにタイヤショベルが雪を押し山をつくり、吹き溜まりができやすくなっていた。理由を知りたい。

A 道道の除雪について、草地の取り付けに雪を押し付ける理由は特になく、思います。そのことについて、道路管理者（稚内建設管理部）へ調査を依頼しました。

Q 上幌延駅の奥の舗装道路（道道）は、水たまりが多い。付近の町道では、道路側にある木が伸びて農作業車に引っかかり危ない所がある。

A 道道は、道路管理者（稚内建設管理部）へ対応の依頼をしました。また、

町道敷地に迫り出している枝については、4月以降、道路維持として対応します。

## ◆教育施設について

Q 総合体育館の車椅子トイレをもう少しきれいにしてほしい。

A 他の施設と併せ、計画的に改修等を検討します。スポーツ大会やイベント等で利用者が多い場合、汚れていたら事務所に一言伝えてください。すぐ掃除します。

Q 郷土資料館は土日・祝日が休みだが、このままで良いのか。

A 休日・祝日に特別なツアーやイベント等がある場合は、臨時開館し、教育委員会職員が対応しています。休日・祝日の恒常的な開館については、現状では対応できない状況です。

## ◆町政全般について

Q 現在、地域おこし協力隊の2人が退職し、今は1

Q 風力発電を使って発電している電気を使えなかったのはなぜか。

A 停電でプロペラを回し始めるための電気がなく、発電できませんでした。北本連携による本州と北海道